

TMT ギア  
東京芸術劇場クリエイター支援プロジェクト  
TMT Gear  
The Creator Support Project

パフォーミングアーツ分野  
アート・クリエイター(劇作家、演出家、ドラマトウルク)募集案内

東京芸術劇場(Tokyo Metropolitan Theatre)は、本年度より、舞台芸術の未来を切り開こうとする次世代のクリエイターとともに、まったく新しいプロジェクトを実施します。

ジャンルにとらわれない柔軟な感性をもった劇作家・演出家・ドラマトウルク等の、海外を含む新たな文脈で自らの表現を実現したいという意欲をもつ人をアート・クリエイターとして、このたび募集することになりました。

東京芸術劇場は、首都の公共劇場としての機能と蓄積を生かし、アート・クリエイターたちの思考と実践を粘り強くサポートします。

次期芸術監督の演劇作家・小説家 岡田利規氏と当館スタッフがメンターとなり、劇場内外でのクリエイション、海外でのリサーチやプロモーション活動など、劇場とアート・クリエイターが一体となって、プロジェクトの実現を目指します。

プロジェクトの名称は「TMT ギア」と名付けました。

次代のアート・クリエイターたちに未来を切り拓きサヴァイヴするための〈ギア〉—装備、変速装置—をこのプロジェクトを通して探しあて、開発し、身に付けてほしい……という思いを込めた名称です。

芸劇から未来へ、東京から世界へ。  
既存の舞台表現や制度への鋭い問題意識をもち、劇場の可能性を拓げる意志とアイデアをもった若きアート・クリエイターたちの応募をお待ちしています。

## ■岡田利規 次期芸術監督からのメッセージ

あなたがたといわゆる " 海外志向 " というか国際的に活動することへの強い意欲というかそういうのは特にはないですよという人だとしても、この募集要項を他人事とはどうかおもわないでほしい。演劇・ダンスなどのパフォーマンスアートという芸術形式を探究する野心に満ちた人でさえあるのならば、どうか、このプロジェクトが募ろうとしている対象の、自分は範疇の外であるとおもわないでほしい。

もちろんこれは " 国際的なフィールドで活躍するクリエイター " を育成するプロジェクト、それは、そうである。しかし、本プロジェクトで " 指導者 " を務めることになるわたしとしては、 " 国際的なフィールドで活躍する " ようになることは真の目的では実ではなくて、真の目的を達成するともれなく付随してくるオマケのようなものにすぎないと考えて、これに取り組みたい。



では、わたしが " 真の目的 " としたいものは何か

ある作り手の作品・活動が、その人自身が根ざすのと異なる文脈において機能することが起こり得る。ときに、作り手自身の思ってもみなかった仕方です。

そのことを、 " 普遍性 " というような雑な(とわたしにはおもわれる)いい回しを用いることなしに考えていくというプロセスを、育成対象者となる人たちと一緒にわたしは経験したい。 " 国際的なフィールドで活躍する " 地力は、その経験のオマケとしてもれなく備わるだろうし、それはその力の備わり方として真つなものだろう、とわたしは考えている。

わたしがそう考えるのは、なにより、かつてのわたし自身が少しも " 海外志向 " ではなかったからだ。だから、そんな人にもこのプロジェクトに奮って応募してほしい。お待ちしております。

岡田 利規  
演劇作家・小説家  
東京芸術劇場 次期芸術監督

## ■実施内容／スケジュール

アート・クリエイターは東京芸術劇場とともに、自らの表現の新たな文脈での可能性を探求します。本年度、計画を立てた上で、令和 7 年度には、海外フェスティバルなどのリサーチや、国際共同制作などの現場でのオン・ジョブ・トレーニング、ワークショップを実施して、創造のアイデアを育てます。令和8年度には、自らが中心となって創作した作品を国内で発表し、将来的にはその作品を国際的に発信することを目指します。募集するのは、パフォーミングアーツ分野(演劇・ミュージカル・ダンスなど)に関わる、演出家・作家・ドラマトゥルク等のアート・クリエイターで、パフォーミングアーツを表現の中心に据えながら、さまざまジャンルの芸術文化をリファレンスとするか、もしくはコラボレーションして企画することを目指します。岡田利規・次期芸術監督と当館スタッフがアート・クリエイターのメンターとなり、クリエイション、リサーチ、プロモーションなど公演制作を総合的にサポートします。

期	年度	内容
第1期	2024	・アート・クリエイター選考 ・プログラム内容のディスカッション
	2025	・国際的現場でのオン・ジョブ・トレーニング ・海外フェスティバル等のリサーチ/プロモーション ・クリエイション/ワークショップ
	2026	・オン・ジョブ・トレーニング ・リサーチ/プロモーション ・クリエイション/東京芸術劇場での公演実施
第2期	2027	・ブラッシュアップ ・プロモーション
	2028	・海外での公演実施

### 【第1期】 令和 6(2024)～令和8(2026)年度

#### 令和 6(2024)年度

##### ●ディスカッション

アート・クリエイターとメンターによるディスカッションの場を設けます。アート・クリエイターが中心となって創作し、令和8年度に上演する企画の方向性をともに考え、どのようなクリエイションやリサーチが必要かを検討し、公演実施までのスケジュールを検討していきます。

#### 令和 7(2025)年度

##### ●国際的現場でのオン・ジョブ・トレーニング

東京芸術劇場等が実施する国際共同制作などの稽古場、舞台稽古、公演などに参加し、実地で国際的なクリエイションの現場に関わります。メンターや芸劇職員の指導により、知見を得、経験を蓄積することを目指します。

### ●海外フェスティバル等のリサーチ/プロモーション

同時代の潮流などを幅広く知るために、海外の劇場や芸術祭、見本市などへの視察を計画し、実施します。また海外公演実施も射程に入れて、海外の劇場や芸術祭スタッフとのネットワーク形成やプロモーションにも取り組みます。

### ●クリエイション/ワークショップ

上演に向けての脚本執筆、作品選定などを経て、東京芸術劇場および外部会場にて、クリエイション/ワークショップを行います。他ジャンルのアーティストとのコラボレーションや、演出方法の検討など、公演の実施に向けての創作活動を行います。

## 令和 8(2026)年度

### ●公演実施

東京芸術劇場の主催公演として公演を実施します。主催公演のため、広報宣伝を劇場として行っていますが、アート・クリエイターはプロジェクトにとって効果的な発信方法をともに考え、またご自身でも主体的に広報宣伝活動に取り組んでいただくことを求めます。

## 【第 2 期】令和 9(2027)～令和 10(2028)年度

### ●ブラッシュアップ

### ●プロモーション

### ●海外での公演実施

※第2期スケジュールは、本事業の継続が令和 8 年度に認められた場合に予定している内容を掲載しています。

## ■支援内容

・クリエイションおよび公演実施にかかる経費(会場の提供を含む)

(稽古・ワークショップへの参加費、脚本執筆・演出・ドラマツルク料など)

・オン・ジョブ・トレーニングおよび海外リサーチにかかる参加費・渡航費・現地滞在費

・メンターによる活動へのアドバイス

※ 経費に関する支援の範囲は、プロジェクトの規模や内容に応じて、東京芸術劇場とアート・クリエイターの合意のもとで決定します。

## ■採用人数

若干名

## ■応募条件

・2025 年 1 月 1 日時点で 40 代以下であること。

- ・学歴、経験、性別は問いません。これまでに自らが主体となって作品を創作した経験があり、自主的に活動をしていること
  - ・本事業の趣旨を理解し、主体的に取り組む意思のあること
  - ・日本語および英語でのコミュニケーションができる、もしくは自ら行う意思のあること
  - ・日本国籍を有する または 永住資格を有すること。居住地が日本国内であること
  - ・日本国内および、活動を展開する外国においてその社会の規範や法令を遵守すること。
- ※ 応募者が他の「クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業」による事業で、既に育成対象者となっている場合は原則として応募することはできません。

## ■応募方法

応募受付期間のあいだに、下記提出書類に必要事項を記入の上、メールにてご提出ください。

※送付あるいは持込での応募は受け付けておりません。

① エントリーシート:氏名／生年月日／住所・連絡先／経歴(活動歴)

自身に関する課題、及び、今後のキャリアビジョン

② 企画提案書:PDF ファイル、A4 サイズ 3 ページ以内、任意様式

下記の<企画内容>をもとに作成してください。

<企画内容>

2026 年度、東京芸術劇場の主催公演として開催する演劇・舞踊プロジェクト。

実施会場:東京芸術劇場 シアターイースト

※(舞台要件等は、東京芸術劇場公式 Web サイト上で公開している情報にもとづいて企画ください)

実施時期、期間:応募者の任意とする

企画の条件:演劇・舞踊をコンセプトの中心としながら、従来の演劇・舞踊公演では到達しないようなインパクトをオーディエンスに対して与えうる内容であること

③ 過去に実施したプロジェクトの資料 1点以上

## ■選考員(敬称略)

・岡田利規(演劇作家、小説家、東京芸術劇場 次期芸術監督)、東京芸術劇場 管理職

## ■応募受付期間／選考スケジュール

受付期間:2024 年 12 月 2 日(月)～2025 年 1 月 5 日(日)

スケジュール:1～2 月 選考(書類および面接による)

2 月後半 採用通知予定

## ■提出先／お問合せ

東京芸術劇場 事業企画課 事業第二係内  
「TMT ギア」パフォーミングアーツ分野担当  
E-Mail: tmtgear-theatre@geigeki.jp

※ご応募に際し、ご不明な点・ご質問がありましたら、上記までご遠慮なくお問い合わせください。

## ■主催

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

## ■助成

文化庁文化芸術活動基盤強化基金(クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業)  
| 独立行政法人日本芸術文化振興会

本事業は、世界的な活躍が見込まれる若手クリエイター等の活動拠点として、その育成を行いつつ、芸術性の高い作品の創作や国内外における公演活動、育成対象の若手クリエイター等を世界に強力に発信するための計画を支援することを目的とした「文化芸術活動基盤強化基金 文化施設による高付加価値化機能強化支援事業」として、独立行政法人日本芸術文化振興会より助成を受け、東京芸術劇場が実施する事業です。